

事 務 連 絡  
令和 4 年 6 月 3 0 日

報道機関 各位

函館市病院局  
管理部庶務課長

非侵襲性出生前遺伝学的検査（以下「NIPT」（Non Invasive Prenatal genetic Testing）実施における基幹施設認定について（取材依頼）

このことについて、日本医学会の出生前検査認証制度等運営委員会より、いわゆる新型出生前検査、NIPTの実施施設として市立函館病院を含む全国の大学病院や公立病院など169カ所が「基幹施設」として認証され、2022年7月1日より運用が開始されます。

出生前検査においては生命倫理的問題の解決、妊婦・家族の自己決定の尊重、高度な医学的情報の提供、社会的支援などを包含する丁寧な遺伝カウンセリングを行うことが必要不可欠であり、基幹施設においては臨床遺伝専門医を中心とした多職種連携による高次対応が要求されます。

各自治体ではすべての妊産婦に対し、妊娠出産に関する包括的支援の一環として出生前検査に関わる情報提供が開始される予定となっており、出生前検査への関心・ニーズの高まりが想定されます。

当院は、道南圏唯一の基幹施設として認証されたので、地域における出生前検査を含めた妊産婦支援の中心的役割を担ってまいります。

つきましては、取材報道方よろしくお願ひ申し上げます。

※取材につきましては担当医が対応しますが、日程調整の都合上、事前に下記までご連絡ください。

取材時連絡先  
市立函館病院庶務課  
宮本・澤口  
TEL 43-2000(内線 4209)